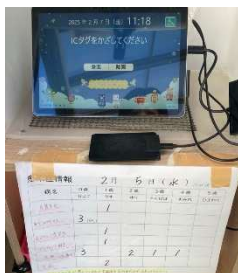


平成18年に民営化された、市内では唯一の私立保育園。平日は7:30～19:30と開園時間も長く、保護者の就労状況に柔軟に対応しており、働きながら安心して子どもを預けることができます。また、看護師・栄養士による発達状況に応じた保健・食育のお話会や月2回の体操教室の実施、ICタグを導入した登降園管理など、矢ノ丸保育園ならではの取組を紹介します。

安全

登降園管理システムの活用

登降園管理システムを導入し園児の登降園時間を管理することにより、安全性の向上を図っています。
欠席連絡は、アプリを使用。時間帯を気にせず連絡できます。



ICタグで
ジャラ～ン♪

安心

市内唯一の看護師配置

看護師としての医療的な知識と経験はもちろんのこと、子育て中の看護師ならではの子どもへの対応や、保護者が、子どもの健康や病気のことを気軽に相談できる環境作りに努めています。



災害に備えて

備蓄品の充実

園舎北側マンション5・6階の1室を借り、コンロや発電機、様々な食材を備蓄し、災害に備えています。他にも液体ミルクや紙おむつ、おしりふきなども備えています。



ふれあい

にこにこひろば

未就学児(0～5歳児)とご家族の方や妊婦さんを対象に月2回(第2・4木曜日)園庭を開放しています。季節に合わせたイベントや年齢に合わせた遊び、手作りおもちゃや赤ちゃんから楽しめる絵本を取り揃えています。発達や子育ての悩みにも、保育士や栄養士が丁寧に対応しています。



外部講師を招いた取組

スポーツ教室

4・5歳児が月2回、スポーツトレーナーの資格を持つ先生の指導のもと、歌ったり踊ったり、楽しく体を動かしながら英語も学べるスポーツ教室を開催しています。
ただ、体を動かすだけではなく、子ども達の「自分で考える力」を育てるプログラムを組んでおり、自主性、主体性を養うことにより、自らの力でやりたいことを見つけ、判断し、行動をおこすことができます。少人数制でおこなっており、安全対策も整えています。

